

ラレタリ：…前と同じ要領にて胸を左に向け右肩を前に右足を大きく出す時右手前左手後ろにし左つまさきにて床を打つ（右足の後方にて）
シラセタリ：…前の如く二回左右を繰返す

感じたまゝに

東京市麴町區番町幼稚園 徳久智江子

トントン：…右足を左足に振り上げ左足にて跳ぶ
トシカヲリト：…同じく右足にて跳ぶ
ラーセ：…右足を後ろに流し左足にて跳ぶ
ラレタリ：…左足を後ろに流し右足にて跳ぶ
以上は前記の如くして熟したる後跳躍を入れるもよし
○第二、第三、第四の歌は第一を以て行ふ。

來年度から 非常な抱負を期待して出發されます國民學校に於ては、羨ましい事がかなり重要視されて居ります。幼稚園での羨は從來から日常保育の中に織込まれて居りましたが、國民學校への基礎を作る所として、此の際一層の研究を必要とすると思ひます。

羨：…生活訓練：…細かい事は手を洗ふ事から靴のぬぎ方等數へて行きます、實に限りが無い程澤山あります。然し

なぜそうさせるのか……
よい子供にする爲に……
ではさういふ子供にしたいのか……
ご考へて見ます、自然何か大きな目的の様なものがあるのではないのでせうか。
或日フトこんな事を考へて、自分は一體どんな子供にしようとして居るのか、自問自答して思ひついたらまゝに順序もなくノートして見ました。

(一) 潑刺した健康の子供に。

これは誰もが先づ考へる事だ。次の時代を背負つて行く子供達まづ健康でなくて何の御用に立てませう。

御飯をゆつくり食べる事も、含嗽をさせる事も主目的は體の爲の訓練だ。

今の幼稚園は、比較のお部屋の中に居る事が多いと思はれますが、もつこく青天井の下で行へる事が澤山あるのではないでせうか。粘土、お晝書き、紙芝居、お辨當等々そして出来るだけ日光の子供にさせよう。

同時に科學的の検査も出来るだけ取入れて病氣を未然に防ぐ事、健康診断も少くとも月一回はしたいものです。

郊外に出て新鮮な空氣、豊かな紫外線に浴させる爲に、園外保育も度々行つた方がよいと思はれます。今までの物見遊山の様に、親までゾロ／＼と連れた遠足は大いに改良したいと思はれます。

(二) 感謝の氣持のもてる子供に。

人に何かしていただいた時に、それが友達でもごうも有りがたうご素直に自然に言へる子供にして行きたいと思ひます。その氣持がだん／＼育つては國家皇室に對する感謝もなると思ひます。

日本の子供だといふ感謝を持たせる様に、幼稚園でもお式を嚴肅に行ひ、不斷にも折にふれて皇室の御仁慈を話し

て行きたいと思ひます。「お式だから」とお休みする家庭のない様に：：せめて式日には下着を取換へ靴も念入りに磨いて、家中でお祝をしてから子供を出す位に家庭も指導して行きたいと思ひます。

(三) 人ご一諸の生活の出来る子供に。

「皆さんで」いふ生活を多くして互に助け合ふ事を経験させたいと思ひます。例へば遠足の際、農園の收穫物を分ける時でも一列に竝んでお互に前の人のリュックサックを開けてつめ合ふごか、上着をぬぐ時も、ボタンをはずしたりはめ合ふごいふ様に先生が一々手を下さずにお互にし合ふ様にさせたいと思はれます。今までは皆がしても、したくない時はしないでもよいのが幼稚園の様に考へられて居た點もありませんが、人がする時には自分も一緒にする「ごいふ習慣をつけたいと思はれます。

(四) 努力し、忍耐してやり通す子供に。

子供ご仕事の量、性質に注意して與へて始めたら最後までやり通す習慣をつけ、完成の喜びを味はせたいと思ひます。そして完成したら先生も共に喜んでやりたいものです。

(五) 自分の言ひたい事を發表出来る子供に。

人に對して自分の考へを十分に發表出来る様に、話をする機會、喜んで聞いてやる機會を多く作つて大いに勇氣ご自信をつけてやりたいと思ひます。

(六)人に迷惑をかけない子供に。

自分勝手な禁じて人のいやがる事をしない様に、「他の方が御迷惑ですよ」といふ事をもつて強調したいと思ひます。お友達の食事中は濟んでも静にしてゐるか、乗物の中で騒いだり紙屑を捨てない事等小さい事から習慣づけたいと思ひます。

(七)清潔整頓を喜ぶ子供に。

いつも汚れた環境に居るに汚い事も氣にかゝらなくなりません。先づ靴のはき方、自分の引出しの整理等自分の身のまわりの清潔整頓に始り、きちんとしない事が不愉快になる様に習慣づけたいと思ひます。それには先づ子供の目にふれる環境を整理してやる必要があると思ひます。

(八)命令に喜んで服従出来る子供に。

叱られるからするのでなく、喜んでする様にしたいと思ひます。

(九)落つて没頭出来る子供に。

一つの仕事に遊びに没頭出来る様環境指導に注意して今の都會兒の缺點を少しでも少くして行きたいと思ひます。

(十)朗らかなやさしい子供に。

少しの不平、いやな事は我慢していつもニコ／＼してゐる様に。

又生物の世話等をさせて愛育をか觀賞する氣持を養つて

行きたいと思ひます。

(十二)子供らしい禮儀をわきまへた子供に。

言葉使ひ、動作等々子供なりにきちんと出来る様に。

(十三)工夫、創作の出来る子供に。

考へて行きますと、まだ／＼澤山出て来ると思ひます。そして其の一つ／＼の目的を達する爲にさういふ事に注意して躰をするかといふ事は實際問題として大いに研究する必要ある事と思ひます。

第十七回大分縣保育會總會

去る十一月二十一、二十二の兩日、大分縣中津市の豊田

幼稚園に於て大分縣保育會總會が開催せられました。出席

會員百二十名。總會の日程は次の様でありました。

第一日

一、紀元二千六百年記念式

二、總會並ニ表彰式

三、議事及び談話

第二日

四、講演

演題 中北支、蒙疆地區、ソ滿國境ニ於ケル
郷土部隊慰問狀況
講師 天門 成章氏

一、豊田幼稚園參觀

二、議事

三、遊戯發表

四、閉會 以上 (編輯部)